

平成22年12月4日（土）実施 大刀洗町事業仕分け

1 事業名及び担当課

事業番号	事業名	担当課
1-3	農業農村環境整備事業	産業課

2 仕分け結果 () は、仕分け人の判定結果

不要	民間	国・県・広域	町(要改善)	町(現状維持)	結果
1	0	0	10(3)	1(1)	町(要改善)

3 仕分け人及び判定人コメント

(仕分け人コメント)

- ・農道の補修は、一般道同様、人や車、トラクターなどが往来し誰もが利用する公共性の高い道路ですから、必要に応じてやっていくべき。
- ・事業の対象とするものの基準を作る必要がある。広く被益するかどうかという点は必要。単にお金がかかるという理由で予算を投入するのはおかしい。
- ・農道・農業用排水路の整備など利用状況により管理区分を定め、維持補修の費用負担等基準も明確にすべき。農業者以外の一般利用がされている場合、町が負担することは必要。
- ・すぐには難しいが、将来的には以前のように地域が補修を負担していくように持って行く、それが地域の復興につなげられる。町道的な機能を有している部分とのすみ分けが必要。

(判定人コメント)

- ・町が管理しているのであれば費用を出しても良いと思います。内容があいまいすぎるので見直す必要があると思います。
- ・予測の出来ない事項なので、予算は一律で通年通して、その年の災害の具合で決算時変動があってもかまわないのではないのでしょうか。
- ・補修工事实施の基準を明確にした上で、整備計画を立案し、地元住民との協議を行う必要があるのではないだろうか。
- ・非農業者もあり税金の公平な使い方を考えるべき。
- ・緊急性があるとき、補正が出来るのであれば当初から沢山の予算を組まなくても良いのでは。

4 今後の方針

- ・町が緊急に補修工事など行う場合の、箇所や範囲を定める基準を作成する。
- ・費用については予算の範囲とする。
- ・老朽化等による大規模工事については、補助事業を利用して、別に年次計画を作成して対応する。